

2025.4.5(土) ▶ 6.1(日)

文学館 文学館特別展「**鈴木のりたけの”しごとば”展**」

「しごとば」シリーズや「大ピンチずかん」シリーズの作者として知られる浜松市出身の絵本作家・鈴木のりたけさんの静岡県初開催となる絵本原画展です。さまざまな職業の人たちの仕事場を緻密に描いた「しごとば」シリーズの原画や、大ヒットしている「大ピンチずかん」シリーズの原画を中心に、デビュー作『ケチャップマン』から最新作『大ピンチずかん3』まで、原画約200点を展示します。常に革新的な手法で子どもたちの想像力を刺激し続ける鈴木のりたけさんの”進化する絵本の世界”を存分にご堪能ください。【企画監修】武蔵野市立吉祥寺美術館<(公財)武蔵野文化生涯学習事業団>



「しごとば」シリーズの作者として知られる浜松市出身の絵本作家・鈴木のりたけさんの静岡県初開催となる絵本原画展です。さまざまな職業の人たちの仕事場を緻密に描いた「しごとば」シリーズの原画や、大ヒットしている「大ピンチずかん」シリーズの原画を中心に、デビュー作『ケチャップマン』から最新作『大ピンチずかん3』まで、原画約200点を展示します。常に革新的な手法で子どもたちの想像力を刺激し続ける鈴木のりたけさんの”進化する絵本の世界”を存分にご堪能ください。【企画監修】武蔵野市立吉祥寺美術館<(公財)武蔵野文化生涯学習事業団>

文学館 文学館特別展「**弥次さん・喜多さんと楽しむ飛び出す!東海道中膝栗毛展**」

駿府(静岡市)出身の戯作者・十返舎一九(1765-1831)のベストセラー『東海道中膝栗毛』のゆかいな世界を、資料展示と体験型コーナーのダブルで楽しんでいただけます。昨年、痛快歴史マンガ『東海道中膝栗毛』を刊行した静岡市在住の漫画家・たたらなおきさんとコラボして、膝栗毛のさまざまな名場面を立体造形で再現します。弥次さん・喜多さんになったつもりで、東海道や伊勢参りの珍道中に入り込み、写真を撮ってお楽しみください。



三代歌川豊国「役者見立東海道五十三駅」府中・喜多八と江尻・弥次郎兵衛(当館蔵)

東海道五十三次 日本橋を再現!

2025.7.26(土) ▶ 9.7(日)

博物館 博物館特別展「**大江戸 浮世絵トリックアート展**」

江戸時代の浮世絵をテーマにした新しいトリックアート展が、当館で全国初公開となります!葛飾北斎、東洲斎写楽、歌川派の広重・国芳・国貞や、最後の浮世絵師と称される月岡芳年などが描いたあの有名な浮世絵が、トリックアート作品になり、20作品以上が展示されます。浮世絵の世界に入り込んで、あなたが浮世絵の主役になってみましょう。奇想天外で摩訶不思議な写真をたくさん撮って、みんなで楽しみましょう。



『和州吉野の滝でラフティング下り』原作者/葛飾北斎

『朝比奈巡島記・梯子登りでわっしょい!』原作者/歌川国貞

博物館 昭和100年記念 博物館特別展「**輝いていた昭和の暮らし展**」

2025年が昭和100年に当たることにちなみ、当館恒例の昭和レトロ展を開催します!今回は、庶民文化研究所所長の町田忍さんが使用した膨大な昭和グッズを展示します。町田コレクションの中核をなすのが、昭和の日常雑貨と商品パッケージ、全国の銭湯資料です。日常雑貨から食品飲料水・菓子に至るまで、さまざまな商品の包装紙・箱・缶・びんなどを展示し、商品パッケージの変遷をたどります。懐かしくもハイカラな昭和のデザインを通して、時代や世相を反映した商品広告の世界をお楽しみください。また、全国各地にたくさんあった銭湯の関係資料を展示し、日本の豊かな銭湯文化を紹介します。



【上】かとりせんこうの箱

【下】マーブルチョコレートの容器

昭和レトロなホーロー看板・ペナント・のれんなど

2025.11.8(土) ▶ 12.21(日)

博物館 博物館特別展「**江戸の仕掛け人 蔦屋重三郎**」

大河ドラマ「べらぼう」の主人公・蔦屋重三郎(1750-97)の生涯について、彼が手がけた書籍や浮世絵から紹介する展示会です。蔦屋が才能を見出した喜多川歌麿や東洲斎写楽の錦絵をはじめとした貴重な江戸時代の資料約200点を公開します。また、「べらぼう」にも登場する老中で遠州相良藩主・田沼意次や、蔦屋とともに作品を世に残した恋川春町や十返舎一九、葛飾北斎などの江戸のクリエイターたちの資料も豊富に展示!江戸のプロデューサー・蔦屋重三郎が時代に残した足跡をたどってみましょう。



四代目松本幸四郎の肴屋五郎兵衛 二代目市川門之助の伊達与作 当時全盛美人揃 玉屋内 小紫 (東洲斎写楽、たばこ塩の博物館) (東洲斎写楽、川崎・砂子の里資料館) (喜多川歌麿、川崎・砂子の里資料館)

博物館 博物館企画展「**発掘された静岡〜藤枝里帰り展〜**」

地中に眠っている遺跡は、発掘調査によって見つかる建物跡や出土品などから、さまざまな身近な地域の歴史を明らかにしてくれます。

新東名高速道路の建設に関わる発掘調査では、これまで知られていなかった数々の遺跡が新発見されました。古墳や、土器を焼いた窯跡、集落跡など発掘調査の資料は、静岡県埋蔵文化財センターで収蔵されており、市内で展示する機会がないことから、このたび里帰り展として地域ゆかりの出土品を一堂に公開します。併せて、近年の発掘調査の成果や、市内及び県内の出土品の中から逸品を特別公開します。

【共催】静岡県埋蔵文化財センター



令和4〜5年に助宗古窯群(藤枝市)で発掘された4号窯(左)、須恵器(中)、人形(ひとがた・右)

2026.2.21(土) ▶ 4.12(日)

博物館 博物館特別展「**小泉八雲が愛した藤枝だるま展**」

2025年度後期のNHK連続テレビ小説『ばけぼけ』は、『怪談』の作者として知られる小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の妻・セツをモデルにした物語です。小泉八雲は、晩年、東京に住んでいた時、夏になると避暑のために焼津を訪れ、魚商人・山口乙吉宅の2階を常宿とし、6度の夏を焼津で過ごしました。その際のエピソードが「乙吉のだるま」という作品に書かれています。八雲が目にしただるまは、明治時代に旧藤枝宿で作られていた張子製のだるまでした。

令和に入り、5代180年続いた老舗の藤枝だるま店が廃業となったことを受け、歴史ある藤枝張子のだるま・お面や藤枝練人形の木型などを展示し、郷土の伝統工芸・藤枝だるまの歴史を振り返ります。



ラフカディオ・ハーン 焼津小泉八雲記念館提供

藤枝だるまの各種だるまと木型(最後列が八雲だるま)

文学館 文学館企画展「**藤枝ゆかりの児童文学者 岡野薫子の世界展**」

藤枝出身の両親のもとで生まれ、昭和30年代から平成にかけて約60年の長きにわたり活動し、昭和戦後の児童文学者の重鎮であった岡野薫子(1929-2022)。初期の代表作『銀色ラッコのなみだ』(サンケイ児童出版文化賞)や、「森のネズミ」「うさぎのおみせやさん」シリーズなどまで、100作品を超える児童文学書を刊行しました。

没後4年を機に、動物ものを中心とする岡野の児童文学や、両親との思い出を綴った自伝的作品まで、岡野の自筆原稿・草稿・挿絵・絵画・愛用品などを展示し、自然豊かで創造力あふれた岡野薫子の作品世界を紹介します。



『森のネズミのゆうびんや』の自筆原稿と愛用の万年筆・ペーパーウェイト

『思い出のトランク』表紙絵

「藤枝の鉄道遺産」発信イベント

新幹線原点のまち・軽便のまち「藤枝」にちなみ、博物館前の広場で、特急こだまと軽便SL「B15号」のミニ列車の乗車イベントを随時開催しています。

また、1970年まで藤枝大手～袋井間を運転していた軽便鉄道「静岡鉄道駿遠線」の唯一現存するSL「B15号」の運転台を開放します。

◆B15運転台の開放 参加無料

運転台に乗り汽笛を鳴らし、記念撮影してみよう。

日時：毎週日曜日・祝日
午前9時～午後4時【雨天中止】

◆ミニ列車乗車イベント

特急こだまや軽便SLのミニ列車に乗ってみよう！

日時：3～6月、9～11月の日曜日・祝日
月2～3回、不定期開催【雨天中止】午前10時～正午 午後1時～3時15分
乗車料＝1回100円 ＊開催日は当館HPでご確認ください。



郷土博物館・文学館 利用案内

- 開館時間…午前9時～午後5時
- 休 館 日…月曜日（祝休日に当たる場合は開館）
祝日の翌日（土日祝日に当たる場合は開館）
年末年始（12/28～1/4）、臨時休館日（展示替え期間等）
- 常設展・企画展…大人（個人）200円、大人（団体20名以上）160円
入 館 料 中学生以下無料
障がい者手帳等をご提示の方は無料
- 特別展入館料…大人（個人）300～800円の範囲で別途設定
中学生以下無料
＊特別展入館料で常設展もご覧いただけます。
- 詳細はホームページをご確認ください [藤枝市郷土博物館・文学館](http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/kyodomuse/index.html) 検索



交通アクセス

- 電車・バスの場合 JR藤枝駅（北口・2番線）から静鉄バス「中部国道線」に乗りして約10分、停留所「蓮華寺池公園入口」下車、徒歩7分。
- 自動車の場合 ■新東名高速道路藤枝・岡部IC下車。県道381号島田岡部線（旧国道1号）経由20分、または県道209号静岡朝比奈藤枝線経由15分。
■県道381号（旧国道1号）緑町交差点経由、または国道1号（藤枝バイパス）谷稲葉I.C（西方面より）、藪田東I.C（東方面より）経由約10分
※蓮華寺池公園第1・第2駐車場をご利用ください。

藤枝市郷土博物館・文学館
〒426-0014 静岡県藤枝市若王子500（蓮華寺池公園内）
TEL 054-645-1100 FAX 054-644-8514
Eメール muse@city.fujieda.shizuoka.jp

令和7年度
展示カレンダー

- は休館日
- 文学館特別展
「鈴木りのための“しごとば”展」
- 体験学習
ミニこけしの絵付け（4/12～6/1）
- 文学館特別展
「飛び出す！東海道中膝栗毛展」
- 体験学習
弥次さん・喜多さん土人形の絵付け（6/7～7/21）
- 博物館特別展
「大江戸 浮世絵トリックアート展」
- 体験学習
万華鏡づくりとトリックアート不思議工作（7/26～9/7）
- 博物館特別展
昭和100年記念「輝いていた昭和の暮らし展」
- 体験学習
昭和の遊びと藤枝招き猫の絵付け（9/13～11/3）
- 博物館特別展
「江戸の仕掛人 蔦屋重三郎」
- 体験学習
浮世絵木版摺り体験、藤枝飾り馬の絵付け（11/8～12/21）
- 企画展
「発掘された静岡」・
「岡野薫子の世界展」
- 体験学習
藤枝飾り馬の絵付け、貝合わせの絵付け（1/6～2/15）
- 特別展
「藤枝だるま展」・
「岡野薫子の世界展」
- 体験学習
ミニ藤枝張子だるま・お面の絵付け（2/21～4/12）

□は常設展のみ

2025年 4月 April								
日	月	火	水	木	金	土		
			1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12		
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	29	30					

7月 July								
日	月	火	水	木	金	土		
			1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12		
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	29	30	31				

10月 October								
日	月	火	水	木	金	土		
				1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11		
12	13	14	15	16	17	18		
19	20	21	22	23	24	25		
26	27	28	29	30	31			

2025年 1月 January								
日	月	火	水	木	金	土		
					1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10		
11	12	13	14	15	16	17		
18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28	29	30	31		

5月 May								
日	月	火	水	木	金	土		
				1	2	3		
4	5	6	7	8	9	10		
11	12	13	14	15	16	17		
18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28	29	30	31		

8月 August								
日	月	火	水	木	金	土		
					1	2		
3	4	5	6	7	8	9		
10	11	12	13	14	15	16		
17	18	19	20	21	22	23		
24	25	26	27	28	29	30		
31								

11月 November								
日	月	火	水	木	金	土		
						1		
2	3	4	5	6	7	8		
9	10	11	12	13	14	15		
16	17	18	19	20	21	22		
23	24	25	26	27	28	29		
30								

2月 February								
日	月	火	水	木	金	土		
1	2	3	4	5	6	7		
8	9	10	11	12	13	14		
15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28		

6月 June								
日	月	火	水	木	金	土		
1	2	4	3	5	6	7		
8	9	11	10	12	13	14		
15	16	18	17	19	20	21		
22	23	25	24	26	27	28		
29	30							

9月 September								
日	月	火	水	木	金	土		
		1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13		
14	15	16	17	18	19	20		
21	22	23	24	25	26	27		
28	29	30						

12月 December								
日	月	火	水	木	金	土		
		1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13		
14	15	16	17	18	19	20		
21	22	23	24	25	26	27		
28	29	30	31					

3月 March								
日	月	火	水	木	金	土		
1	2	3	4	5	6	7		
8	9	10	11	12	13	14		
15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28		
29	30	31						



藤枝市郷土博物館・文学館
年間展示カレンダー

令和7年度版 2025.4 ▶ 2026.3



大河ドラマ「べらぼう～篤重栄華乃夢噺～」放映記念
江戸の浮世絵や出版文化を楽しもう！

- 飛び出す！東海道中膝栗毛展 ▶ 6/7 ～ 7/21
- 大江戸 浮世絵トリックアート展 ▶ 7/26 ～ 9/7
- 江戸の仕掛人 蔦屋重三郎展 ▶ 11/8 ～ 12/21

- 文学館恒例の絵本原画展
浜松市出身の絵本作家による静岡県初の原画展
鈴木りのための“しごとば”展 ▶ 4/5～6/1

- 博物館恒例の昭和展
庶民文化研究所の町田忍コレクションを一挙公開
昭和100年記念 輝いていた昭和の暮らし展
▶ 9/13～11/3

藤枝市郷土博物館・文学館

※展示会の名称・会期等は都合により変更する場合があります。お出かけの際には電話・ホームページでご確認ください。
※コロナ感染症などの影響により、展示会の内容・会期、休館日が急遽変更になる場合があります。